

(中高生等保護者用)

## 豊島区

# 子育て支援ニーズ調査ご協力のお願い

区民の皆様には、日ごろから区政にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。  
豊島区では、次世代を担う子どもの健やかな成長と子育てを支える地域社会の形成をめざし、「豊島区子どもプラン〜次世代育成支援行動計画」に基づき、さまざまな子育て支援に関する取り組みを進めてまいりました。

このたび、この計画の期間満了に伴い、新しい子ども・子育て支援制度に基づく「子ども・子育て支援事業計画」を策定することとなり、区民のみならず子ども・子育てに関する生活実態やご要望・ご意見などを把握するため、ニーズ調査を実施することといたしました。

このニーズ調査は、住民基本台帳の中から12～17歳(平成25年4月1日現在の)のお子さん1,500名を無作為に選び、回答をお願いするものです。

調査票は保護者の方に記入いただく「保護者用」とお子さんに記入していただく「子ども用」の2種類があります。お手数でもそれぞれのご記入をお願いいたします。

ご記入いただいた内容は、今後の子育て支援施策を進めていくための基礎資料にのみ利用させていただきます。回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にのれたり、他の目的に利用されることはありません。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、本調査の趣意をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成 25 年 11 月

豊島区

### ご記入にあたってのお願い

1. 封筒の宛て名のお子さんについて、お答えください。
2. このアンケートはお子さんの保護者の方が、同封の中高生等の方へのアンケートは宛て名のお子さんがお答えください。「あなた」とはアンケートに回答される方を表します。
3. 回答は、当てはまる回答の数字に○印をつけていただく場合と、数字を記入する場合があります。また、設問によって○をつける数が異なりますので、注意書きに沿ってご記入ください。
4. 返信用封筒は2枚、同封しています。ご返送は、保護者用の調査票と子ども用の調査票を1枚の封筒に入れても、別々の封筒に入れてもかまいません。
5. ご記入いただいたアンケートは、**平成25年11月19日(火)**までに、同封の返信用封筒に入れ、お近くの郵便ポストにご投函ください。切手は必要ありません。

調査に関するご質問は…

豊島区子ども家庭子ども課 子ども施策調整係  
電話：03-3981-1381

までお問い合わせください！

## 子ども・子育て支援新制度とは？

平成24年8月に「子ども・子育て関連3法」が可決・成立し、同月に公布されました。

この関連3法は、すべての子どもたちの良質な成長環境を保障し、子ども・子育てで家庭を社会全体で支援することを目的とし、制度、財源を一元化して新しい仕組みを構築し、子ども・幼児期の学校教育・保育の一体的な提供、保育の量的拡大、家庭における子育て支援を総合的に推進していくとすることを目的としています。



### 子ども・子育て支援の意識＝子どもが健やかに成長することができる社会の実現

この子ども・子育て支援の意識に基づき、子育ての第一義的責任は親であり、家庭が教育の原点であるという前提のもと、保護者が、子育てについての責任を果たせるよう、課題解決に向けた取り組みを進めます。

- 質の高い幼児期の学校教育・保育の総合的な提供
- 待機児童解消に向けた保育の量的拡大・確保及び子どもが減少傾向にある地域の保育支援
- 地域の子育ての一層の充実



### 1 封筒の宛て名のお子さんご家族の状況についてうかがいます

問1 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛て名のお子さんからお子さんから見た関係でお答えください。(○は1つ)

- |       |       |           |
|-------|-------|-----------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他( ) |
|-------|-------|-----------|

問2 現在、主に宛て名のお子さんの身の回りの世話をしている方は、どなたですか。宛て名のお子さんから見た関係でお答えください。(○は1つ)

- |          |           |         |
|----------|-----------|---------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親   | 3. 主に父親 |
| 4. 主に祖父母 | 5. その他( ) |         |

問3 宛て名のお子さんの同居している家族は何人ですか？ なお、玄関は別でも隣接する2戸や2世帯住宅の場合は、同居とみなして合計人数を書いてください。

□人（宛て名のお子さんを始めて）

問4 宛て名のお子さんの就学・就労状況について、あてはまるもの1つに○をつけ、学生の場合は学年を記入してください。

1. 中学（ ）年生 2. 高校（ ）年生 3. 専門学校（ ）年生 4. 1～4歳未満  
 5. 無職 6. その他（ ） →問5へ

問5 宛て名のお子さんを通っている学校の種類を選んでください。（○は1つ）

1. 豊島区内の公立学校 2. 豊島区外の公立学校  
 3. 私立・国立の学校 4. その他（ ）

問6 宛て名のお子さんは何人兄弟・姉妹ですか。宛て名のお子さんを含めた人数をお答えください。

1. 1人 2. 2人 3. 3人 4. 4人以上

問7 宛て名のお子さんと同じく同居しているご家族と、近くに住んでいらっしゃる（※）方の状況について、あてはまるものすべてに○をつけてください（婚姻は宛て名のお子さんからみただけ）。なお、父親または母親が単身赴任の場合は、その他に○をつけ、単身赴任している方がたればかをご記入ください。

（※「近く」とはおおむね30分以内で行き来できる範囲のこと）

1. 父母同居 2. 父親同居（ひとり親家庭） 3. 母親同居（ひとり親家庭）  
 4. 祖父同居 5. 祖母同居 6. 祖父母が近くに居住  
 7. 祖父のみ近くに居住 8. 祖母のみ近くに居住 9. その他（ ）

問8 お住まいのまちはどこですか。（○は1つ）

1. 駒込 2. 巣鴨 3. 西巣鴨 4. 北大塚 5. 南大塚  
 6. 上池袋 7. 東池袋 8. 南池袋 9. 西池袋 10. 池袋  
 11. 池袋本町 12. 雑司が谷 13. 高田 14. 目白 15. 南長崎  
 16. 長崎 17. 千早 18. 要町 19. 高松 20. 千川

問9 豊島区に、通算で何年お住まいですか。（○は1つ）

1. 1年未満 2. 1年～5年 3. 6年～10年  
 4. 11年～15年 5. 16年～20年 6. 21年以上

問9 豊島区にお住まいになるようになったきっかけは何ですか。（○はいくつでも）

1. 親（または配偶者の親）の代からずっと 2. 親（または配偶者の親）の介護等のため  
 3. 保育前や幼稚園等、子育ての環境がよい 4. 学校等の教育環境がよい  
 5. 本人（または配偶者）の通勤に便利 6. 子どもの通学に便利  
 7. 大手線や地下鉄等に近く何かと便利 8. その他（ ）

**2 割捨の宛て名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます**

この項目に出てくる「フルタイム」「パート・アルバイト等」とは…

■フルタイム 1週5日程度・1日8時間程度の就労

■パート・アルバイト等 フルタイム以外の就労

問10 宛て名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

真 目	Oは1つ			
	母親※	父親※	その他※	
ア. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1	1	1	1
イ. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2	2	2	2
ウ. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	3	3	3	3
エ. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	4	4	4	4
オ. 以前は就労していたが、現在は就労していない	5	5	5	5
カ. これまで就労したことがない	6	6	6	6

※「母親」の欄は父子家庭の場合、記入は不要です。また「父親」の欄は母子家庭の場合、記入は不要です。  
 ※「その他」の欄は保護者以外で、宛て名のお子さんの身の周りの世話をしている方について記入ください。  
 ※「パート・アルバイト」の欄は、従事している平均的な就業時間で「フルタイム」か「パート・アルバイト」の別れかを判断して該当欄に記入してください。

※ 以下、問15まで、「自営業、家族従事者」の場合は、設問中の用語の「就労」を「就業」もしくは「就学」とみなしてお答えください。また、平均的な「就業時間（就労時間）」より、「フルタイム」か、「パート・アルバイト」かの別れかを判断して該当欄に記入してください。

【問10の「母親」または「父親」または「その他」で「ア=1」「イ=2」「エ=4」(就労していない)を選択した方】

問11 週におよその就労日数、家を出る時間と家に着く時間、土曜日や日曜日・祝祭日の就労状況、通勤時間についてご記入ください。  
 の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(数字は一律に一字。)

【母親】(父子家庭の場合、記入は不要です)

※就労時間の記入については、24時間制(例：午後5時→17時)で記入してください。

ア. 就労日数	週( )日
イ. 家を出る時間と家に着く時間	□□時から□□時まで
ウ. 土曜日の就労	1. 毎週休み 2. 月に( )日就労
エ. 日曜日・祝祭日の就労	1. すべて休み 2. 時々就労 3. ほとんど就労
オ. 通勤時間	1. なし 2. 15分未満 3. 15分～30分未満 4. 30分～1時間未満 5. 1時間～1時間30分未満 6. 1時間30分以上

【父親】(母子家庭の場合、記入は不要です)

※就労時間の記入については、24時間制(例：午後5時→17時)で記入してください。

ア. 就労日数	週( )日
イ. 家を出る時間と家に着く時間	□□時から□□時まで
ウ. 土曜日の就労	1. 毎週休み 2. 月に( )日就労
エ. 日曜日・祝祭日の就労	1. すべて休み 2. 時々就労 3. ほとんど就労
オ. 通勤時間	1. なし 2. 15分未満 3. 15分～30分未満 4. 30分～1時間未満 5. 1時間～1時間30分未満 6. 1時間30分以上

【問10の「母親」または「父親」または「その他」で「オ=5」(現在は就労している方が、現在は就労していない)を選択した方】

問12 その方(主にお子さんの身の回りの世話をしている方)が仕事をやめた最も大きな理由は何か。次の中から1つだけ○をつけてください。

1. 家事や育児の負担が大きくなったから
2. 自分で子どもの保育をしたほうがよいと思ったから
3. 配偶者の転勤や住宅の購入等による転居などのため
4. 子どもを預けて働くことへの家族の理解が得られなかったため
5. 勤務先において子育てしながら働き続けられる環境が整っていなかったから
6. その他( )

【問10の「母親」または「父親」または「その他」で「ウ=3」または「エ=4」(パート・アルバイト等で就労)を選択した方】

問13 フルタイムへの転換希望はありますか。

項目	○は1つ	
	母親	父親
ア. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1	1
イ. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2	2
ウ. パート・アルバイト等就労を続けることを希望	3	3
エ. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	4	4

【問10の「母親」または「父親」または「その他」で「カ=6」(就労していない)を選択した方】

問14 就労したいという希望はありますか。

【母親】(番号と記号それぞれ○は1つ。また数字は一律に一字。)

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)

2. 1年より先、一番下の子どもが□□歳になったころに就労したい

3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

⇒希望する  
就労形態

ア. フルタイム  
イ. パートタイム、アルバイト等(フルタイム以外)  
⇒1週あたり□□日 1日あたり□□時間

【父親】(番号と記号それぞれ○は1つ。また数字は一律に一字。)

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)

2. 1年より先、一番下の子どもが□□歳になったころに就労したい

3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

⇒希望する  
就労形態

ア. フルタイム  
イ. パートタイム、アルバイト等(フルタイム以外)  
⇒1週あたり□□日 1日あたり□□時間

【問10の「母親」または「父親」または「その他」で「ク=7」を選択した方】

問15 就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。(○は1つ)

項目	○は1つ	
	母親	父親
ア. 保育園や学童クラブなどの保育サービスが利用できれば就労したい	1	1
イ. 子育てしながら働ける適当な仕事がないため	2	2
ウ. 自分の知識や能力に合う仕事がないため	3	3
エ. 子どもを預けて働くことへの家族の理解が得られないため	4	4
オ. その他( )	5	5

**3 宛て名のお子さんの放課後や自由時間の過ごし方についてうかがいます**

問16 宛て名のお子さんが「1. 中学生」、「2. 高校生」、「3. 専門学校生」と答えた人にお問きます。  
宛て名のお子さんは、学校のクラブ活動に参加していますか？(○は1つ)

1. 参加している 問16-1へ  
2. 参加していない

問16-1. クラブ活動は、だいたい週にどれくらい行っていますか？平日・土曜日・日曜日ごとで、日数と1日の活動時間のあてはまるものを選んでください。(○はそれぞれ1つ)

	日数	活動している場合の1日の活動時間
ア. 平日	1. 週に1~2日 2. 週に3~4日 3. ほとんど毎日 4. 活動していない	1. 1時間未満 2. 1~2時間 3. 2~3時間 4. 3時間以上
イ. 土曜日	1. 月に1~2日 2. ほとんど毎週 3. 活動していない	1. 1時間未満 2. 1~2時間 3. 2~3時間 4. 3時間以上
ウ. 日曜日	1. 月に1~2日 2. ほとんど毎週 3. 活動していない	1. 1時間未満 2. 1~2時間 3. 2~3時間 4. 3時間以上

問17 宛て名のお子さんは、放課後や勤務時間外の自由時間はどこで過ごすことが多いですか？クラブ活動に参加している人はクラブ活動がない日についてお答えください。(あてはまるもの3つまで)○

1. 自宅で1人で過ごす
2. 自宅で兄弟・姉妹や家族と過ごす
3. 自宅で友達と過ごす
4. 友だちの家で過ごす
5. アルバイトをしている
6. 学校(校庭や体育館、図書室など)で過ごす
7. 区の図書館や体育館で過ごす
8. ジャンプ(中高生センター)で過ごす
9. 児童館で過ごす
10. 区民ひろばで過ごす
11. 区の公園やグラウンドなどで過ごす
12. ファーストフード店、ファミリールーフトラン、喫茶店などで過ごす
13. コンビニやデパート、ショッピングセンター、大型電気店、本屋などで過ごす
14. カラオケやゲームセンターなどで過ごす
15. 学習塾や習い事(ピアノなどの楽器、水泳・野球・サッカーなどのスポーツも含む)に行く
16. 何処で過ごしているのか、よくわからない
17. その他( )

問18 宛て名のお子さんは、お子さん専用のパソコンや携帯電話を持っていますか？(それぞれ○は1つ)

【パソコン】について  
持っている 1. 持っている 問18-1へ  
2. 持っていないが持たせたい 2. 持っていないが持たせたい 問18-2へ  
3. 持っておらず持たせたいとは思わない 3. 持っておらず持たせたいとは思わない

問18-1. 宛て名のお子さんはインターネットなどのようなことをしていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. メールのやりとり
  2. ウェブサイトやプログラムの閲覧
  3. 動画サイトの閲覧
  4. 音楽などのダウンロード
  5. ウェブサイトやプログラムの作成
  6. インターネットでのゲーム
  7. 他人のサイト(ホームページ)やブログへの書き込み
  8. その他( )
  9. インターネットは使っていない
  10. わからない
- 問18-2. お子さんの携帯電話などの料金は毎月どのくらいですか？(1つに○)
1. 1千円未満
  2. 1千~3千円未満
  3. 3千~5千円未満
  4. 5千~8千円未満
  5. 8千~1万円未満
  6. 1万円以上
  7. わからない

**【問4で宛て名のお子さんが「1. 中学生」、「2. 高校生」、「3. 専門学校生」と答えた方にもうかがいます】**

問19 あなたは毎月どのくらいのおごごかいをお子さんに渡していますか？(1つに○)

1. 1千円未満
2. 1千~3千円未満
3. 3千~5千円未満
4. 5千~8千円未満
5. 8千~1万円未満
6. 1万円以上
7. 必要な時に渡している
8. 渡していない

問20 宛て名のお子さんはおごごかいを何に使っていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. お菓子・ジュースを買う
2. 朝食の食事代
3. マンガ・雑誌を買う
4. 本(マンガ、雑誌以外)を買う
5. ゲームソフトを買う
6. ゲームセンターで使う
7. おもちゃを買う
8. 文房具を買う
9. CDを買う
10. 外食(ファミリーなど)に使う
11. カラオケに使う
12. デート代に使う
13. アクセサリーを買う
14. 遊びに行く交通費・入場料などに使う
15. 貯金する
16. その他( )

**4 子育て全般についてうかがいます**

問21 あなたは、子育てを楽しいと感じることが多いと思いますか、それとも辛いと感じることが多いと思いますか。(○は1つ)

1. 楽しいと感じることが多い
2. 楽しいと感じることが多いと感じることが同じくらい
3. 辛いと感じることが多い
4. その他( )
5. わからない

問22 あなたは、子どもにどのような人に育って欲しいと思いますか。(Oは3つまで)

- |                          |                     |
|--------------------------|---------------------|
| 1. やさしく思いやりのある人          | 2. 自分で考え行動できる人      |
| 3. リーダーシップのある人           | 4. 困難に打ち勝つ強い心を持つ人   |
| 5. まじめで誠実な人              | 6. 地域や社会に役立つことができる人 |
| 7. 社会のルールを守り、他人に迷惑をかけない人 | 8. 目標に向かい努力する人      |
| 9. その他 ( )               |                     |

問24 あなたは、子育てについて地域の方々からの支援があればよいと感じたことはありますか。(Oは1つ)

- |             |             |          |
|-------------|-------------|----------|
| 1. 感じたことがある | 2. 感じたことはない | 3. わからない |
|-------------|-------------|----------|

問24 あなたは、地域全体で子育てを支援していく“地域の子育て力”を向上させるためには、今後どのような取り組みを進めることが有効だと思いますか。(Oは3つまで)

- |                                       |
|---------------------------------------|
| 1. 子どもを持つ人自身が主体的に行う情報交換や交流・活動など       |
| 2. 企業や商店街が行うイベント開催や施設提供、優待事業など        |
| 3. NPOが行う情報提供、イベント開催、子育て支援サービスの提供など   |
| 4. ボランティアによるさまざまな子育て支援サービスの提供など       |
| 5. 町内会・自治会等によるお祭りやイベント開催、防犯活動など       |
| 6. 隣り近所の人が子どもと顔見知りになり、声を掛け合う関係をつくるなど  |
| 7. 専門家による助言や学習会開催、地域の子育てネットワークの構築支援など |
| 8. その他 ( )                            |

問25 あなたは、現在、町会や青少年育成委員会などの地域の子育て支援活動に参加されていますか。(Oは1つ)

- |                            |
|----------------------------|
| 1. すでに参加している／参加したことがある     |
| 2. 参加していないが、将来、参加したい       |
| 3. 参加していないし、将来も参加しようとは思わない |

問26 子育てに関して、特に不安なことや悩んでいることはありますか。(あてはまるものすべてにO)

- |                               |                      |
|-------------------------------|----------------------|
| 1. 病気や成長に関すること                | 2. 食事や栄養のこと          |
| 3. 学習態度や成績のこと                 | 4. 進学のこと             |
| 5. 就職のこと                      | 6. あいさつや服装など生活態度のこと  |
| 7. 子どもの異性関係のこと                | 8. 子育てが精神的負担になっていること |
| 9. 仕事と子育ての両立に関すること            | 10. 教育費のこと           |
| 11. 気軽に相談できるところがわからないこと       |                      |
| 12. 区の子育て支援事業などに関する情報が入りにくいこと |                      |
| 13. その他 ( )                   |                      |
| 14. 持にない                      |                      |

問27 あなたは、子育てについて気軽に相談できる人(場所)がいる(ある)と思いますか。不安や悩みが特になければ、不安や悩みがあった場合を想定してお答えください。(あてはまるものすべてにO)

- |                                       |
|---------------------------------------|
| 1. 身内(親、配偶者、兄弟姉妹など)                   |
| 2. 隣り近所の人                             |
| 3. 職場の人や知人・友人                         |
| 4. 学校の先生                              |
| 5. 児童館の職員                             |
| 6. ジャンプ(中高生センター)の職員                   |
| 7. 民生委員・児童委員                          |
| 8. 子ども家庭支援センターの職員                     |
| 9. 病院や診療所の医師                          |
| 10. 保健所の職員                            |
| 11. 専門のカウンセラー(区の相談員など)                |
| 12. インターネットでの育児に関するホームページの相談コーナーやブログ等 |
| 13. ソーシャルネットワーク(SNS)の活用               |
| 14. その他 ( )                           |
| 15. 誰にも相談しない                          |

問28 身近な地域で、育児に関する情報・相談の場があった場合、どのような場になってほしいと思いますか。(あてはまるものすべてにO)

- |                                 |
|---------------------------------|
| 1. 母親や父親同士が集い、情報交換できる           |
| 2. その場で専門職員に相談したり、情報を得ることができる   |
| 3. 電話やインターネットで相談したり、情報を得ることができる |
| 4. 家庭訪問して、相談ののってくれる             |
| 5. 夜間や日曜でも相談したり、情報を得ることができる     |
| 6. その他 ( )                      |

問29 身近な場所で、子育てに関する情報・相談を気軽に受けられるとしたら、どこが最もよいと思いますか。(Oは1つ)

- |                      |
|----------------------|
| 1. 中学校・高校等           |
| 2. 保健所               |
| 3. 児童館・区民ひろば・中高生センター |
| 4. 子ども家庭支援センター       |
| 5. 区役所・区民事務所         |
| 6. その他 ( )           |

問30 現在、子育てに関してどのような情報が欲しい、あるいは不足していると感じますか。(○は3つまで)

- |                              |                    |
|------------------------------|--------------------|
| 1. 子どもの病気や発育に関する情報           | 2. 子どもの進路や進学に関する情報 |
| 3. ひきこもりや不登校に関する情報           | 4. いじめに関する情報       |
| 5. 子どもの生活態度に関する情報            | 6. 子育てに関する相談窓口の情報  |
| 7. 子育てサークル等、親同士のネットワークに関する情報 |                    |
| 8. 子育て支援に関する区の施策や事業等に関する情報   |                    |
| 9. その他 ( )                   |                    |
| 10. 特になし                     |                    |

問31 豊島区が平成18年9月に制定した「子どもの権利に関する条例」について、あなたに当てはまるもの1つに○をつけてください。

- |                     |                         |
|---------------------|-------------------------|
| 1. 内容をよく知っている       | 2. 内容を大抵知っている           |
| 3. 内容を少し知っている       | 4. 名前は聞いたことがあるが、内容は知らない |
| 5. 名前を聞いたことがない/知らない |                         |

問32 子育て支援に関する施策や事業について、どのようなことを望みますか。(○は5つまで)

- |   |
|---|
| 1. 母親や乳幼児の健康診断・予防接種等の母子健康事業の充実                  |
| 2. 休日・夜間診療などの小児医療体制の充実                          |
| 3. 子育て期の生活環境・住環境の整備                             |
| 4. 子どもが安心して遊べる公園等の屋外遊び場の整備                      |
| 5. 子どもが事故や犯罪に巻き込まれない環境整備                        |
| 6. 幼稚園・小中学校における教育内容や教育環境の充実                     |
| 7. 小学生、中学生が安心して過ごせる、子ども同士の交流・活動の場の整備            |
| 8. 子育てに関する手当の充実や子育てにかかる経済的負担の軽減                 |
| 9. 在宅で子育てをしている家庭への支援サービスの充実                     |
| 10. 障害のある子どもや、ひとり親家庭などへの特に配慮を必要とする家庭への支援の充実     |
| 11. 子育てに関する相談支援・情報提供・学習機会の充実                    |
| 12. 仕事と子育ての両立を支援する保育サービスの充実                     |
| 13. 育児休業制度の拡充、労働時間の短縮など企業の子育て支援の取り組みの促進         |
| 14. 家事・育児への男女共同参画の意識づくりの推進                      |
| 15. 子育て支援グループや地域団体などの活動支援、ネットワークづくりの促進          |
| 16. 児童虐待やいじめなどの権利侵害に対する対応の強化                    |
| 17. 小中学生が、学校・児童館・中高生センター・チャップ以外で安心して相談できる場と人の整備 |
| 18. その他 ( )                                     |

問33 あなたは、豊島区の中の「子どもが育ち、子どもを育てていく環境」について、どのように感じますか。それぞれの項目ごとにお答えください。(○は1つ)

項目	評価	そう思う	少し思う	どちらでもない	思わない	わからない
ア. 子どもの権利※1を保障する取り組みが進んでいる		1	2	3	4	5
イ. 子どもの遊び場が充実している		1	2	3	4	5
ウ. 安心して子どもを産む環境づくりができています		1	2	3	4	5
エ. 職業生活と家庭生活を両立※2させるための支援が行われている		1	2	3	4	5
オ. 子育てを視野にいたった住宅対策や道路・施設整備が行われている		1	2	3	4	5
カ. 保育施設や幼稚園での保育・教育が充実している		1	2	3	4	5
キ. 学校教育が充実している		1	2	3	4	5
ク. 地域における子育て支援や見守り活動が活発に行われている		1	2	3	4	5

※1. 1989年に子どもの権利条約が国際連合で採択され、日本は1994年に条約を批准しました。「生きる権利／育つ権利／守られる権利／参加する権利」が、子どもの権利の柱となっています。  
 ※2. 「職業生活と家庭生活を両立」は、仕事と私生活の両方を重要視する考え方で、ワーク・ライフ・バランスとも呼ばれています。

問34 その他、豊島区の子育て支援について、ご意見がありましたらご自由に御書きください。


調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。  
 切手は貼らずに同封の封筒に入れて、ご返送ください。